

結果と考察 令和3年度の鳥取県堅果類豊凶結果：概要

令和3年度、鳥取県内では昨年ほとんど結実しなかったブナがある程度結実した。ミズナラとコナラは昨年よりかやや良好だったがクリは悪化した。ブナは開花状況から調査開始以来の豊作が期待された（表1）。ブナは調査開始以来、大量の結実がないことから結実評価は「豊作」判定となったものの、期待したほどの大量結実とはならなかった（表2）。ミズナラはほとんどの地点で結実がみられ、「並作上」であった。昨年顕著だった大山周辺のナラ枯れは本年の新規枯死は目立たなかった。コナラの結実量は平年並みに回復し「並作上」となった。クリは葉の傷みが目立ち「凶作」判定となり、11年間の最低値となった。堅果類4種のうち3種が凶作だった昨年と比べれば令和3年度の堅果類結実状況は良好だったが、豊作までには至らなかった。

表1 令和3年春の鳥取県内における堅果類4種の開花状況(開花量の5段階評価平均値)

R03春 開花状況	ブナ		ミズナラ		コナラ		クリ	
	地点数	平均値	地点数	平均値	地点数	平均値	地点数	平均値
全県集計	21	2.79	30	2.49	47	3.60	49	3.50
千代川以東	11	2.5	14	2.5	28	3.6	24	3.5
千代川以西, 東伯郡	5	3.1	6	2.1	8	3.5	10	3.4
西伯郡, 日野郡	5	3.0	10	2.7	11	3.6	15	3.6
全県開花判定(新基準)	豊作		並作下		並作上		並作上	

表2 令和3年秋の鳥取県内における堅果類4種の結実状況(結実量の5段階評価平均値)

R03秋 結実状況	ブナ		ミズナラ		コナラ		クリ	
	地点数	平均値	地点数	平均値	地点数	平均値	地点数	平均値
全県集計	24	2.27	29	1.99	47	2.30	51	2.18
千代川以東	14	2.0	14	1.8	28	2.2	24	2.1
千代川以西, 東伯郡	5	2.5	5	2.0	8	2.2	12	2.1
西伯郡, 日野郡	5	2.7	10	2.3	11	2.5	15	2.4
全県結実判定(新基準)	豊作		並作上		並作上		凶作	

表3 堅果類4種の鳥取県内全地点豊凶指数の年次変動

		ブナ		ミズナラ		コナラ		クリ	
		開花	結実	開花	結実	開花	結実	開花	結実
H23	2011	2.03	1.98	2.58	1.35	3.13	1.54	3.10	3.13
H24	2012	1.27	1.00	1.49	1.52	3.15	2.57	3.21	3.63
H25	2013	2.30	2.32	2.29	1.21	3.17	1.98	3.33	2.39
H26	2014	1.02	1.00	2.81	1.83	3.33	2.27	2.90	2.39
H27	2015	2.20	1.91	2.43	2.32	3.68	2.54	3.30	2.77
H28	2016	1.26	1.14	2.60	1.70	3.47	1.87	3.29	2.68
H29	2017	2.29	2.07	2.97	2.68	3.55	2.97	3.89	3.33
H30	2018	2.24	1.20	2.95	2.77	3.96	1.89	3.57	2.93
R01	2019	1.35	1.03	2.54	1.79	3.54	2.30	3.42	2.62
R02	2020	1.61	1.22	2.63	1.70	3.27	1.65	3.15	2.23
R03	2021	2.79	2.27	2.49	1.99	3.60	2.30	3.50	2.18